



定例会の議案審議、一般質問などの詳細は、上記のQRコードから映像でご覧いただけます。

# 5月号

# ふじいでら 市議会だより

編集・発行／藤井寺市議会  
☎939・1208

## 臨時会の日程

5月19日(水) (議会役員改選など)

## 第2回定例会の日程 (6/10～6/30)

### 【本会議】

6月10日(木) 議案説明  
6月21日(月) 一般質問  
6月22日(火) 一般質問  
6月30日(水) 委員長報告・採決など

### 【委員会】

6月24日(木) 民生文教常任委員会  
6月25日(金) 総務建設常任委員会

※各日10時から開催します。  
※日程などは変更する場合があります。

## 令和3年第1回定例会のあらまし

令和3年第1回定例会は2月22日から3月26日までの33日間の会期で開催され、新型コロナウイルススワクチン事業費を始めとした令和2年度補正予算や令和3年度予算、報告案件、条例案件、人事案件、その他あわせて35件について、委員会・本会議を通じて慎重に審議を行い、すべての案件を議決して閉会しました。

### 人事案件について

#### ◆藤井寺市教育委員会委員

足立 義幸さん

#### ◆藤井寺市公平委員会委員

丸岡 耕平さん

# 一般質問



大阪維新の会

代表質問

松木 洋介

## 1 新型コロナウイルスワクチン接種について

**質問** 本市のワクチン接種希望について、市の公式ラインアンケート調査の結果とワクチン接種は国から推奨されているのかを教えてください。

**答弁** 本市の公式ラインでのアンケート調査では約1200人から回答をいただいております。国からは、今回のワクチン接種の意義は感染者の重症化を防ぐことや一定数の免疫をもつことで感染拡大を抑える集団免疫の獲得と示されており。

**質問** 接種率向上に向けた取り組みなどは行っていますか。また、アンケート調査結果を踏まえた現段階の接種体制と接種スケジュールを教えてください。

**答弁** かかりつけ医での接種により接種率向上を考えております。現段階の接種体制については、個別接種が合理的と考慮しており、状況に応じて集団接種も検討しております。接種スケジュールは、ワクチンが配布されれば、速やかに接種できるよ

う準備を進めています。

**質問** 接種率向上については例えば羽曳野市では、接種が2回行われた方には2000円分の地域商品券を配布し、接種率向上と地域社会の支援を同時に行われる見通しです。本市でも、接種率向上と支援策を同時に実施できる取り組みを検討してください。次にワクチン接種率の見込みを教えてください。

**答弁** 高齢者は50〜70%、高齢者以外は50%の見込みです。

**質問** 公式ラインアンケートでは1132人中958人が接種を希望されており、率にして約84%です。想定接種率と接種希望率に開きがありません。現段階で、どの程度の医療機関で接種が可能でしょうか。

**答弁** 現在、医師会全体でどの程度、接種できるかを調整しているところでございます。

**質問** 早急に進めてください。現時点で、集団接種の具体的な準備ができていない状況のようですが、はっきり言って遅いのです。動向を注視することも必要ですが、後手に回り対応が遅れることも想定されます。今から、個別接種と並行して集団接種の準備を進めていくべきではないでしょうか。

**答弁** 現時点で、医師会と接種

体制について、協議・検討を行っており、可能な限り万全な体制で実施していきたいと考えているところでございます。

**質問** 仮に集団接種を実施する際の医療従事者等のスタッフ確保はどのようにされますか。

**答弁** 会場設営やその他のスタッフは専門業者へ委託及び市職員などで対応を検討しております。医師は医師会と協議しております。看護師の確保は、今後、市の方から臨時的に募集を行うことなど検討しております。

**質問** 今すぐにも人材確保に尽力してください。また、そのほかスタッフの募集につきましては、コロナによって収入が減った方などを中心に募集をかけることも支援策の一つになります。そちらもご検討ください。ご自身で受診に行くことが困難で往診医がワクチン接種に消極的な場合はどのようにお考えでしょうか。

**答弁** 個別事案として医師会と協議し、接種していただく医師を確保し対応していきます。

**質問** 個別事案が上手く機能しない場合はスタッフ派遣やタクシーケットの導入なども検討してください。市民への接種開始の周知はどのようにしますか。

**答弁** 広報紙で大まかな接種ス

ケジュールを掲載しており、最新情報は、適宜、ホームページで情報提供を考えております。それに加え、個別郵送での周知を考えており、時期は基本的に接種開始の10日ほど前に郵送する準備を進めております。

**質問** 郵送後に変更が生じたときはどのように対応されますか。

**答弁** 内容によりますが、必要であれば、再度、案内の郵送も検討したいと考えております。また、併せて、ホームページなどでも情報提供したいと考えております。

**質問** 市民の問い合わせに対応するコールセンターの設置時期や対応時間を教えてください。

**答弁** 設置開始時期は3月中旬。対応時間は平日9時から17時30分までの予定です。

**質問** 集中することが想定される初期の段階等では土日開設も検討してください。また、本市の公式ラインも積極的に活用してください。接種を希望される市民に対して完了する時期はいつ頃を想定していますか。

**答弁** 今後、国や大阪府から示される接種スケジュールを参考に、可能な限り早期完了を目指しているところでございます。

**要望** ワクチン接種の配布状況や接種開始時期も二転三転し、

対応は困難を極めるものと認識しております。だからこそ、ワクチンがいつ配布されても迅速に動くことができる接種体制の構築が、地方自治体に強く求められております。現段階では、ワクチン接種率の上限を70%で設定されていますが、希望者が70%を超えた場合にくれぐれも遅れが生じないようにお願いいたします。後手の対応にならないよう、接種体制については、すぐに集団接種も検討してください。集団接種を実施する場合は、接種場所の入り口で発熱やその他症状が確認された場合は別途、医師による診察が必要です。また、予診票の不備や車いす利用者、聴力・視力障害などをお持ちの方へはより慎重な対応が必要です。近隣市での取り組みをしっかりと整理し、高齢者や一般の集団接種や事前訓練、急変時の対応における危機管理、そして人材確保を迅速に行っていただき、万全なる接種体制を構築してください。また、ワクチン接種についての詐欺事件が全国的に発生しておりますので、広報紙や公式ラインの活用、地域との連携による回覧板を活用した注意喚起もお願いいたします。



大阪維新の会  
個人質問  
河井 計実

1 災害時における避難対応について

質問 コロナ禍においての避難所運営の対策と、対策用品の状況を教えてください。

答弁 避難所運営マニュアル新型コロナウイルス感染症対応編を策定し、コロナ禍での避難所運用対策に努めており、ルームテントや簡易ベッド、アルコーン消毒液やN95マスクなどの衛生用品の調達をしています。

質問 他市などでは分散避難やマスクや防災リュックの持参を呼びかけていますが本市はいかがですか。

答弁 ホームページなどで分散避難の呼びかけや非常持出品などの周知に努めています。

要望 東日本大震災時に私自身がトラックに救済物資を積んで宮城県下の避難所を回りましたが、とても劣悪な環境下で被災者の皆様はご苦労をしながら避難所生活をされておられました。自助の呼びかけと最後の砦である公助への準備により市民と行政が一丸となってコロナ禍での災害を乗り切っていけることを切に望みます。



政新クラブ  
代表質問  
岡本 光

1 市政運営方針について  
(1) 風通しの良い市政を市民目線で実行について

質問 市民総合体育館、図書館、スポーツセンターの複合施設化について、今後の方向性をお聞かせください。

答弁 財政状況を注視しながら、利用者などの意見を取り入れるため、複合施設整備検討委員会を立ち上げ、複合施設整備の実現に向けたより具体的な検討を進めていくものです。

要望 来年度はさらに具体的な内容の検討を進められるということで、方向性を出していただきありがとうございます。今後、財政状況を見据えた難しい判断が必要かと思いますが、利用者の安全確保と新たなにぎわいを生み出す複合施設整備について、できる限り早い段階で進めていただきますようお願いいたします。

質問 市民総合体育館、図書館、スポーツセンターの複合施設化について、今後の方向性をお聞かせください。

(2) 子育てをするなら藤井寺と言われるまちを実現について  
A. これからの藤井寺の教育について  
質問 GIGAスクール構想によって学びがどのように変わるのかをお聞かせください。  
答弁 一人一台端末を積極的に活用しながら、子どもたちに個別最適な学びを進めていくことが、学力向上に有効になります。  
質問 個別最適化学習の課題をお聞かせください。  
答弁 教員への授業改善研修の実施や、授業計画の見直し、家庭学習の内容の見直しなどに取り組まなければなりません。  
要望 一つ一つ課題を克服して、世界で活躍する人材を育成していただきたいと思えます。  
(3) 観光資源を活かしたまちのにぎわいを創出について  
A. アイセル シュラホールの活用について  
質問 新型コロナウイルス感染症拡大など環境が変化する中、どのような取り組みをされたのかをお聞かせください。  
答弁 アイセルシュラホールを本市の観光周遊ルート上のシボル的な施設として最大限活用できるように、関係課とも協議検討を進めてきました。

質問 今後、市の観光資源をどう

のように活用しながら進めていくのかをお聞かせください。  
答弁 コロナ禍により、マイクロツーリズムの傾向が継続することが想定されます。本市の古墳群や寺社仏閣への周遊はマイクロツーリズムに適しており、これらの歴史資産と個性あふれる様々な商店を周遊いただけるよう、「観光難易度A級シティ」とネーミングしたプロモーションなど、観光情報がありとあらゆる機会をとらえてPRしたいと考えています。  
(4) 健康で生き生きと暮らせるまちづくりを推進について  
A. 民間事業者からの提案について  
質問 健康増進に係る企業からの提案をお聞かせください。  
答弁 食品メーカーからは、野菜の摂取に関する提案を中心に、食リテラシー向上や健康促進サポートセミナーの開催、健康サポートプログラムの提案をいただいています。また、製薬会社からは、健康をキーワードとした「栄養」「睡眠」「免疫」の大切さを学び、健康意識を高める取り組みや女性が働きやすい職場づくり、そして高齢者や子どもたちへの熱中症予防啓発支援などの提案を受けています。

質問 市長が民間企業との連携

に期待されている点についてお聞かせください。  
答弁 「職員の視野を広げる」「民間企業とのつながり・コネクションの構築や拡充」について、企業との連携に可能性を強く感じています。  
(5) 危機管理体制をしっかりと構築について  
A. 今年度新型コロナウイルス感染症対策について  
質問 令和3年度に予定する対策事業をお聞かせください。  
答弁 何よりもワクチン接種の確実な実施です。一人でも多く接種を受けていただくことで、コロナの収束をできる限り早期に図りたいと考えています。その他の事業としては、約3億円の地方創生臨時交付金を活用し、市民や事業者への支援を含め、できるだけ早いタイミングでお示しできるよう進めてまいりたいと考えています。  
要望 市民の方々は、ワクチンについての漠然とした不安をお持ちです。様々な情報発信をお願いいたします。医療従事者が医療行為に専念できるよう、バックアップをお願いします。  
要望 市長のリーダーシップのもと、職員が各々の職務を全うし職責を果たすと述べられました。一方、地方自治体を取り巻



日本共産党  
個人質問  
瀬川 寛

### 1 市政運営方針について

**質問** 核兵器禁止条約の発効について見解をお聞かせください。

**答弁** 同条約の内容を実効性のあるものとするのが重要であると認識しています。そのためにも今後も引き続き平和首長会議と連携し、唯一の被爆国である日本政府には一刻も早く同条約の締結国となっていただくよう要請してまいります。

**質問** 令和3年度に検討を進められる、図書館・体育館・スポーツセンターなど一体的に民間資金を導入して事業化する複合施設について、施設規模など、明らかにしてください。

**答弁** 令和元年度作成した「藤井寺市複合施設整備に関する調査」なる報告書において、市民総合体育館については、サブアリーナを新規導入する一方で市民プールについては必要性を見直し、図書館については、蔵書数20万冊以上の収容と10万冊以上の開架ができるよう床面積1000㎡規模で複合施設へのテナント入居を想定しています。

**要望** 巨大な事業を市民にも議会にも構想を明らかにしないまま、具体化の検討を進めるのは

金とその他の交付金を合わせるのと3億97万9千円が来年度に繰り越されます。しかし、来年度の当初予算には事業所への新たな支援は示されていません。交付金はどういった事に使うのですか。また、いつ議会に示されるのですか。

**答弁** 市民や事業者への支援を含め、できるだけ早いタイミングでお示しできるように取り組みを進めているところです。

**要望** 一昨年と比べて昨年の減収率が50%未満の事業所に対して1事業所当たり15万円の給付金を検討してください。商工会アンケートの結果から算定すると約1億5千万円で実施可能です。併せて、令和3年度に実施するとしている市独自の事業者支援補助金は予算を増額し、内容も充実していただくことを要望します。約3億円の国の交付金を活用すれば十分できます。

**要望** 国は40年振りに5年間かけて小学校全学年を35人学級に移行すると舵を切りました。本市は小学校で3人、中学校で2人の先生を確保すれば小中学校一気に35人学級を実現できます。国の臨時交付金も活用できますので是非早期に実施してください。

**質問** 国からの第3次臨時交付金とその他の交付金を合わせる

入所者は症状が出ていないと検査を受けられません。無症状も含めた入所者、利用者の方も定期的な検査対象に盛り込むよう大阪府に求めてください。

**答弁** 施設従事者だけでなく、すべての入所者、利用者に対しても検査を行うことは有効と考えられるので定期的なPCR検査の検査範囲の拡大について働きかけていきます。

**要望** 国へ保健所の人員体制の強化と社会的検査の全額国庫負担での実施を要望してください。

**質問** コロナ禍において事業所の経営状況は深刻です。昨年末に商工会が実施した事業者アンケートの結果はどうでしたか。

**答弁** 調査結果からは厳しい経営状況が浮き彫りとなっております。約7割の事業者が今後も影響が続くと回答しています。必要とされている支援策に関しては資金繰りへの支援が最も多く、状況に応じた必要な支援を検討していきたいと考えています。

**答弁** 令和3年度では現在実施している独自の補助金制度を事業者支援補助金として統合し、より効果的に事業者支援を実施していくこととしています。

**質問** 国からの第3次臨時交付

### 1 市政運営方針について

**質問** 市内の医療機関における新型コロナウイルスの影響による現状をお聞かせください。

**答弁** 内科の医療機関はそれほど極端に患者数は減少していません。ただ、小児科や耳鼻科は依然として患者数は減少している状況だと聞いています。

**要望** 地域の医療を守るためにも国や府に対して医療機関への減収補填を求めてください。また、市民病院に対しては、医師看護師の確保を含め、市としてもしっかりと支援してください。

**質問** この間、ようやく高齢者施設などへPCR検査を実施する動きが出てきています。感染拡大防止のためには、新規感染者数が減少している今こそ、PCR検査等を抜本的に増やし、無症状者を含めて社会的検査を積極的に実施していく必要があります。認識はいかがですか。

**答弁** 今後、施設の入所者、利用者に対して症状がある場合のみPCR検査を実施するのではなく無症状の方も含めた多くの方に定期的にPCR検査を実施することでさらなる感染拡大防止につながるものだと考えます。

**質問** 現在、大阪府で実施されている定期的な社会的検査は施設の従事者に対してのみです。

く状況が厳しさを増すなかで、人材に費やすことができるリソースには限りがあります。そうなりますと、会派より度々申し上げています『少数精鋭の政

策集団』の形成が重要になります。職員が意識を高めスキルアップを図り、少ないリソースで職務を全うし職責を果たすことが、知恵を出し合い、力を合わせるということであると思います。将来にわたって安定的に行政サービスを提供し続けるためには、行財政改革の取り組みが必要であり、行財政改革の成功を果たし新たな施策を実現させるのもまた人材だけです。職員のみなさんが内向きや消極的にならず、失敗を恐れずチャレンジする姿勢を持つこと、また、市を良くしたいという気持ちを持つことで、やりがいや責任、誇りを持って職務を全うし、職責を果たしていただくことを強く要望いたします。



日本共産党  
代表質問  
木下 誇

「風通しの良い市政を市民目線で実行」することによって実現します。止めてください。

**質問** 第5保育所は、機能移転により耐震化を図る方針が変わりがないとのことですが、対応についてお聞かせください。

**答弁** 土地確保については現段階では検討していません。検討を進めていく中で利用状況も見ながら必要に応じて適切に対応してまいりたいと考えています。

**要望** 長寿命化が図れませんかから移転による耐震化が唯一の根本的な解決策です。早急に土地確保の検討をしてください。



改革ふじいでら  
代表質問  
畑 謙太郎

1 市政運営方針について  
(1) 観光資源を活かしたまちの  
にぎわいの実現について

ア. 文化財の活用について

**質問** 地域資源を活かしたまちの活性化、にぎわいの創出が求められています。世界文化遺産に登録された古市古墳群の保存

活用計画を羽曳野市と両市共同で策定していく必要がありです。その内容についてお聞かせください。

**答弁** 史跡古市古墳群の概要とその本質的価値を述べ、各古墳の現状と保存活用及び整備についての課題を抽出し、望ましい将来像に向けての方向性をまとめる予定です。また、堺市、羽曳野市、大阪府の世界遺産事務局など関係機関とも十分連携を図りながら進めてまいります。

**イ. 文化財保護審議会について**

**質問** 市指定文化財への指定を含めた保存活用を推進するために、平成15年に藤井寺市文化財保護条例が施行されています。その条例には文化財保護審議会の設置がうたわれ保護や活用に関しての意見を述べる組織になっています。審議会の状況についてお聞かせください。

**答弁** 藤井寺市文化財保護審議会はその区域内にあります文化財の保護、及び活用に関して教育委員会の諮問に応じて意見を聴取するため設置されており、毎年開催とは異なり、諮問案件が発生した場合に限り開催することとなっております。現在開催していません。

**質問** 審議会の活性化が必要だと思いが今後の対応についてお

聞かせください。

**答弁** 令和3年度につきましては審議会を開催する予定にしておりです。また今後、文化財保存活用地域計画の策定をする際に文化財保護審議会の意見聴取をしてまいります。

**要望** 文化財保護審議会の活用についてしっかりと取り組んでくださるよう要望します。

(2) コロナワクチンについて

**質問** 本市では個別接種を中心とした接種体制を取り、今のところ高齢者は藤井寺市内の「かかりつけ医」に予約して接種してもらおうようですが、施設に入居されている高齢者の方々の接種についてはどのように運用されるのかお聞かせください。

**答弁** 長期入院、長期入所をしているなどのやむを得ない事情の場合は住民票所在地以外でワフチン接種を受けることができます。高齢者施設の嘱託医が施設に出向き接種することとなっております。

**質問** 施設内で接種されることですが、問題なく運用されるのかお聞かせください。

**答弁** 毎年インフルエンザの予防接種を嘱託医が接種していただきますので問題ないと考えています。ただワフチンの保存方法の取り扱いに制限があるので各施

設と連携を図り、万全の体制で円滑に接種できるよう努めます。

**質問** 高齢者の方々は自分の健康を考えて、ワフチン接種を受けて大丈夫なのかといった不安を持っている方が多いと思うが、そのケアについてお聞かせください。

**答弁** 施設入所者は嘱託医及びスタッフが健康状態を把握しているため、接種の判断がしやすいと思います。入所していない高齢者の方につきましては「かかりつけ医」での接種になるので安心して接種を受けてもらうことができるのではないかと思います。

**質問** 個別接種では地元医師会の協力が不可欠です。前例のない取り組みに最前線に対応いただくことになるが、その対応についてお聞かせください。

**答弁** このワフチン接種につきましては、国民の命と暮らしを守り、安心と希望を与えることを目的とした国全体の事業でございます。本市としましては、医師会の協力のもと、円滑に進めてまいりたいと考えております。先月の医師会の理事会には市長が出席され、直接ワフチン接種へのご協力をお願いをさせていただきました。国の方では日本国内におけるワフチン供給

のスケジュールといった大きな問題がありますが、今後も引き続き国・府の動向に注視しつつ近隣他市の状況を踏まえながら対応してまいりたいと考えています。

**要望** 新型コロナウイルスの収束に向けてのワフチン接種は不可欠なものと思われれます。市民にとりましては期待や不安が交錯している様子ですが、とりわけ接種作業が事故なくスムーズにとり行えるよう最善のご努力をしていただきますよう強く要望します。

(3) 行財政改革アクションプラン2020について

**質問** 将来にわたって安定的に行政サービスを提供するために行財政改革であるアクションプラン2020を進めていくと市政運営方針にうたわれております。しかしながら、令和3年度予算では基金の取り崩し4億5千万円ならびに雑入その他約3億円が計上され行革への意気込みが感じられません。予算編成時にどのように取り組まれたのかお聞かせください。

**答弁** 予算編成手法を大きく見直し「一般財源ベースの予算要求方式」「シーリングによる予算要求方式」を採用したことで、例年以上に歳入確保及び歳出抑

制を目指した予算編成を行いました。その結果事業費での予算規模はほぼ変わりませんが、例年に比べ一般財源所要額での予算規模の抑制が図られています。

**質問** 今後の行財政改革アクションプラン2020の具体的な取り組みについてお聞かせください。

**答弁** 個別の取組項目について速やかに検討を進め、実行可能な項目につきまして順次実行に移していく必要があると考えております。

**質問** 既存事業の見直しを図ることがアクションプラン2020に示されていますが取り組みについての市長のお考えをお聞かせください。

**答弁** 行財政改革の取り組みや方向性によっては実現に高いハードルがある場合や、様々なご意見をいただく場合もございますが、未来を見据え持続可能な行財政運営のため引き続きリーダーシップを発揮してまいりたいと考えております。

**要望** 市長の力強い心構えを感じました。思い切った既存事業の見直しを図り、健全化に向けた取り組みをしていただきますよう強く要望します。

**質問** 令和2年度当初予算で予算措置をされている予算をもとに、経常的経費を中心とする「定率シーリング対象経費」政策的経費、新規事業経費を中心とする「個別アセスメント対象経費」等に分類を行い、予算要求の上限額を設定したうえで、予算要求及び予算査定を行ってまいりました。そのうち「定率シーリング対象経費」につきまして上限額以内に収めることができず、個別アセスメント対象経費につきましては新型コロナウイルスの影響による扶助費の高止まりや伸びなどの要因によりまして上限額を大きく超過することとなりました。その結果、一般財源所要額を3億5千万円削減するという目標額に對しまして約2億4千万円の削減にとどまり基金取り崩しや雑入(その他)なしでの予算編成には至らなかったものです。

**質問** 市の情報発信について

**質問** コロナ禍において市民にタイムリーな情報提供はホームページが有効であるが検索しても情報を探すのが難しいとの声があります。市民にとって有益な情報は国や府の事業であったとしても、それぞれのホームページにリンクするなどして全て見ればわかるようにすべきだと思いますが、いかがでしょうか。

**質問** 平成27年から要望してきた、ふじいでら子育て世代包括支援センターの設置に大いに期待しております。役割と運営体制についてお聞かせください。

**質問** 子育て世代包括支援センターについて

**質問** 保健者向けのマニュアルは、どのような整備状況ですか。

**質問** 市ホームページの運営について、毎日大阪府助産師会から派遣された助産師が運営にあたり必要に応じて市の保健師と調整にあたっています。

**質問** 一人一人に合った妊娠子育て中の支援とオンラインによるリモート相談会妊婦さんのタフシートケットの要望をします。

**質問** 通信整備状況についてお伺いします。

**質問** 全小中学校の全ての教室や屋内運動場の無線LAN環境の整備を行いました。

**質問** 教員向けマニュアルの整備はどのようになっていますか。

**質問** 操作マニュアルなどを活用しながら指導に取り組んでいます。

**質問** 有効な教材と考えています。更に様々な教材を活用し情報モラル教育を実施していきます。

**質問** 子どもたちが主体的にタブレット端末を使用でき保護者も安心して使わせる事ができるよう丁寧に取り組んでください。

**質問** 観光資源を活かしたまちのにぎわいを創出について

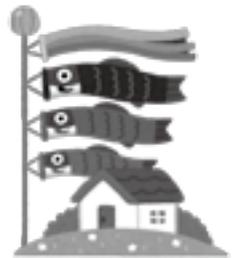
**質問** 商業振興の指針について

**質問** コロナ禍で地域経済が疲弊している状況です。今後計画、施策展開の指針をどのような内容で考えていますか。

**質問** 行政だけでなく、事業者、関連団体などが市の商業振興の役割、責任を共有し取り組んでまいります。

**質問** 官民協力して実効性のある計画にしてください。

**質問** 道明寺周辺の観光振興の方



公明党 代表質問 片山 敬子

## 向性について

**質問** 道明寺天満宮周辺についても地域住民の方々と共に魅力的な都市景観形成につなげていくとありますが、どのように進められますか。

**答弁** 道明寺駅を歴史観光の東の玄関口と位置づけ景観に配慮した参道整備の検討を進めることとしています。

**質問** 観光案内所の設置を進めていきますか。

**答弁** 地元の意見を伺い、適切な場所を検討してまいります。

**質問** 道明寺天満宮周辺の道路を景観整備されるのですか。

**答弁** 既整備区間との整合が図れるよう石畳調の舗装を考えています。

**要望** 住みよいまちと観光が楽しめるまちと共存できる仕組みづくりをお願いします。

**ウ・公共交通と公共施設循環パスについて**

**要望** これまで要望していた公共交通調査アンケート実施を是非進めてください。現行の循環バスは乗車率が減少しています。もっと市民に利便性のある循環バスへ改善をお願いします。

**(4)健康で生き生きと暮らせるまちづくりを推進について**

**ア・新型コロナウイルスワクチン接種について**

**質問** スマートフォンによる予約手続きは可能ですか。

**答弁** 国で構築されたワクチン接種システムをスマートフォンでご覧いただき、各医療機関の予約状況を閲覧できます。

**質問** 重度視覚障害者への配慮は、いかがですか。

**答弁** 電話連絡を行い障害の特性や世帯の状況に合わせた配慮に努めていきます。

**要望** 誠実で分かりやすい情報を提供し各自で接種の判断がしやすい環境整備に努めてください。

**イ・自立支援や介護予防の取り組みについて**

**要望** 外出自粛する高齢者の身体機能低下を民生委員福祉委員さんから心配の声をいただいています。ええとこぶじいでら体操のユーチューブ公式チャンネルのQRコードの周知と高齢者への操作のフォローをお願いします。

**(5)危機管理体制をしっかりと構築について**

**要望** 道明寺東小学校区独自の防災ガイドが作成されました。素晴らしい取り組みです。今後自主防災組織について地域ごとに取り組んでいる事例の紹介をしていただきたいと思います。また、コロナ禍の防災講座、研修をよろしくお願いします。



公明党  
個人質問  
玉田 日登美

1 コロナによる差別を起こさない取り組みについて

(1)教育現場での取り組みについて

**要望** オンラインを活用し医療従事者の通常業務に支障のない範囲で現状や現場の奮闘を聞く機会を作るなど感染の怖さより感謝や感動を与えていける取り組みをお願いします。子どもたちの未来にとって学力も大切ですが、差別を受ける人がどれ程苦悩しているか思いをはせる想像力・困難を乗り越える力・レジリエンスを蓄える好機と捉え先生方は感染防止対策なども大変な中と思えますが差別する側もされる側も生み出さない継続的な取り組みをよろしくお願いします。

(2)市民への周知啓発活動について

**要望** 人知れずコロナにより差別をされ悩みを抱えておられる方に対して相談しやすい窓口を設置していただきたいと思えます。ワクチン接種も様々な事情があり打てない方もいらっしゃるため、ワクチンにより新たな差別を起こさないよう合わせてお願いします。



会派に属さない議員  
個人質問  
花崎 由貴子

1 健やかな成長を育む取り組みについて

**質問** 本市に配置されているスクールカウンセラーの現状と課題と今後を教えてください。

**答弁** 府費負担により中学校区ごとに1人で、週1回程度中学校、1学期に1回程度小学校に勤務する体制です。数週間先まで予約が入っている場合があります。子どもたちがいつでも相談できる体制ではありません。勤務回数1人年間35回と限定されているうえ、会議にも参加するため、カウンセリング業務に割ける時間は限られています。今後は、府としてもカウンセラーの重要性を認識していて小学校への増員が決定されています。

**質問** 学力調査において本市の子どもたちの自己肯定感が全国値より低く気になります。向上させるために教育現場では何か

取り組みでおられますか。

**答弁** 大きな課題と捉え、各学校に指導し、様々な取り組みを実施しています。就学前施設では、子ども主体の活動を充実させています。どちらの現場もお互いに認め合うことで、自己有用感の向上にも努めています。

**質問** 市としてはどう取り組まれるのか、市長のお考えを教えてください。

**答弁** 行政、学校、家庭、地域が一体となって子どもたちに関わり、子どもたちも周囲と関わりが持てるような環境づくりを進めていきたいと考えます。

**要望** 子どもたちが安心して暮らせるまちにするには全ての部署が関わらなければならず、これは全市民にも直結します。こころのケアは国からの方針においても重要課題です。相談できる人が1人でもいると思えることで心強くなれます。市費で予算化しスクールカウンセラーの増員をお願いします。



# 令和3年第1回定例会議決結果一覧

議案番号・議案名		会派・議員名		改革		公明党		維新の会 大阪		政新クラブ		日本共産党		無会派		結果
		畑謙太郎	山本忠司	國下尊央	片山敬子	伊藤政一	玉田日登美	松木洋介	河井計実	生田達也	麻野真吾	岡本光	木下誇	瀬川覚	花崎由貴子	
報告第1号	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度藤井寺市一般会計補正予算(第10号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
報告第2号	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度藤井寺市一般会計補正予算(第11号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
報告第3号	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度藤井寺市病院事業会計補正予算(第5号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
報告第4号	専決処分の承認を求めることについて(財産の取得)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
報告第5号	債権放棄の報告について(水道料金の債権)	報告														
議案第1号	執行機関の附属機関に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第2号	藤井寺市いじめ問題再調査委員会条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第3号	藤井寺市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第4号	藤井寺市指定居宅介護支援事業者の指定に関する基準並びに指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第5号	藤井寺市介護保険条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第6号	藤井寺市指定地域密着型サービス事業者の指定に関する基準並びに指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第7号	藤井寺市指定地域密着型介護予防サービス事業者の指定に関する基準並びに指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第8号	藤井寺市国民健康保険条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第9号	藤井寺市市道の構造の技術的基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第10号	藤井寺市立学校いじめ問題専門委員会条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第11号	財産の無償譲渡について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第12号	市道路線の認定及び変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第13号	藤井寺市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
議案第14号	藤井寺市公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
議案第15号	令和2年度藤井寺市一般会計補正予算(第12号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第16号	令和2年度藤井寺市水道事業会計補正予算(第4号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第17号	令和2年度藤井寺市病院事業会計補正予算(第6号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第18号	令和2年度藤井寺市公共下水道事業会計補正予算(第3号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第19号	令和3年度藤井寺市一般会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第20号	令和3年度藤井寺市駐車場特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第21号	令和3年度藤井寺市国民健康保険特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第22号	令和3年度藤井寺市後期高齢者医療特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第23号	令和3年度藤井寺市介護保険特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第24号	令和3年度藤井寺市病院事業会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第25号	令和3年度藤井寺市公共下水道事業会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第26号	財産の取得について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第27号	藤井寺市国民健康保険条例等の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第28号	令和2年度藤井寺市一般会計補正予算(第13号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第29号	令和3年度藤井寺市一般会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議会議案第1号	藤井寺市議会委員会条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

※表の見方 「○」は賛成 「×」は反対